

## 「テクノロジー×モノづくりアイデア創出ワークショップ」を開催 ～ 軟骨伝導技術と万能グリッパ技術を応用し、大阪・関西万博へ ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、6月27日（火）、産学連携による「テクノロジー×モノづくりアイデア創出ワークショップ」をQUINTBRIDGEで開催しました。

当金庫は、大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンへの中小企業の出展支援事業に取り組んでおり、「健康な生活・快適な生活・サステナブルな生活」の実現につながる製品・技術・アイデアを募集しています。

本ワークショップは、奈良県立医科大学および神戸市立工業高等専門学校の研究シーズと中小企業の保有する技術を結び付け、万博への出展を視野に入れた新たなプロダクトの創出と、エンドユーザーのニーズにつなげることをめざすもので、中小企業経営者など18名が参加されました。

実演を交えたプレゼンテーションに続いてグループディスカッションが行われ、参加者は最新技術を体験するとともに、活発な意見交換を行いました。参加された方々からは「製品開発のヒントになった」「万博出展に向けて前向きに考えたい」など、新たな事業展開に向けた声が多く聞かれました。

当金庫は今後も大阪・関西万博への取り組みを通して、中小企業やスタートアップ企業の成長・発展への支援と、地元経済の活性化および持続的発展に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 日時

令和5年6月27日（火）16:00～18:00

#### 2. 場所

QUINTBRIDGE 2階（大阪市都島区東野田町4-15-82）

#### 3. プログラム

##### （1）プレゼンテーション

##### ① 「軟骨伝導技術」

奈良県立医科大学 理事長・学長 細井 裕司 氏

（奈良中央信用金庫の協力のもと、連携による開催が実現）

##### ② 「万能グリッパ技術」

神戸市立工業高等専門学校 准教授 清水 俊彦 氏

##### （2）グループディスカッション

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



(参考) ワークショップの様子



細井学長による「軟骨伝導」の技術解説



清水准教授による「万能グリッパ」の技術解説



グループディスカッションの様子

